

土壌・地下水汚染の心配はありませんか？

土地利用計画において、土壌汚染の有無を調査・確認することは事業者にとって必要不可欠となっています。調査の結果、土壌汚染があると判明した場合は、計画に着手する前に対策を行わなければなりません。

竹中では、土壌汚染対策を土地利用計画の核として位置付け、環境リスク・企業リスクを考慮した総合的なエンジニアリングにより、お客様に最適なソリューションを提供します。



■ お客様のさまざまな課題にお応えします



- 行政への対応方法がわからない → 行政や法・条例への対応
- 調査の方法について知りたい → 土壌調査のコンサルティング
- 浄化の方法について知りたい → 対策のコンサルティング
- 土地取引・工場跡地の再開発を考えている → 土地活用とリスクマネジメント

【土壤汚染対策】

竹中は豊富な知識と実績を活かし、最適な土壤汚染対策のプランを提案します。

【土地活用】

竹中はお客様の意志決定に対して、リスクマネジメントからのアプローチによる判断材料を提供し、最適な土地活用の実現をお手伝いします。

※当社の土壤環境ソリューションに関する情報は、下記ホームページをご覧いただけます。
<http://www.takenaka.co.jp/soilenvi/>

■ 土壌・地下水汚染の原因となる対象物質と主な用途

物質名	主な用途
四塩化炭素	溶剤、洗浄剤、消火剤、しみ抜き、高分子材料
ジクロロメタン	溶剤、冷媒、脱脂剤、消化剤、剥離材、化学合成原料
1,2-ジクロロエタン	溶剤、洗浄剤、殺虫剤、医薬品、くん蒸剤
1,1-ジクロロエチレン	塩化ビニリデン樹脂の原料
シス-1,2-ジクロロエチレン	顔料、塗料、香料、溶剤、洗浄剤、合成樹脂
1,1,1-トリクロロエタン	溶剤、洗浄剤、織維のしみ抜き等
1,1,2-トリクロロエタン	溶剤、洗浄剤、潤滑剤、ワックス
トリクロロエチレン	溶剤、洗浄剤、殺虫剤、脱脂洗浄
テトラクロロエチレン	溶剤、洗浄剤、殺虫剤、ドライクリーニング
1,3-ジクロロプロパン	農業（土壤くん蒸剤）
ベンゼン	溶剤、洗浄剤
カドミウム及びその化合物	顔料、塗料、電池、合金
六価クロム化合物	顔料、染料、写真、メッキ、防腐剤
水銀及びその化合物	医薬品、触媒、乾電池、蛍光灯、顔料、温度計
鉛及びその化合物	セラミックス、電池、合金、ハンダ、水道管
砒素及びその化合物	半導体、合金、殺虫剤、殺鼠剤、防腐剤
シアノ化合物	メッキ、医薬、触媒、合成中間体
セレン及びその化合物	半導体、顔料、塗料、飼料添加剤、感光体
ふつ素及びその化合物	防腐剤、メッキ、光学ガラス、歯科用セメント
ほう素及びその化合物	医薬、脱酸素剤
有機リン化合物 (パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン、EPM)	殺虫剤
シマジン	除草剤
チウラム	殺菌剤、医薬
チオペンカルブ	除草剤
PCB	コンデンサーの絶縁油、塗料
ダイオキシン 油	廃棄物焼却施設等から生成（発生原因） 燃料、潤滑油